

お知らせ

長良川河口堰では洪水を安全に流下させるゲート全開操作を終了 ～塩水遡上を防止し安定取水確保のため通常操作に切り替え～

1. 概要 長良川河口堰では、前線の影響による洪水を安全に流下させるため、8月30日（金）21時29分にゲートを全開にしました。その後、堰地点流量が全開操作の基準流量毎秒800立方メートルを下回ったことから、塩水遡上を防止し水道用水等の安定取水を確保するため、8月31日（土）11時28分に全開操作を終了し、オーバーフロー操作に切り替えました。



2. 状況 流域平均累計雨量 : 63mm（8月30日2時から8月31日1時）
堰最大流入量 : 毎秒約1,000立方メートル（8月31日1時40分）
全開操作開始時刻 : 8月30日21時29分
全開操作終了時刻 : 8月31日11時28分
全開操作継続時間 : 13時間59分
※上記の流量は速報値であり、今後変更になることがあります。


今回の全開操作は、平成7年7月の河口堰運用開始以降167回目であり、本年においては9回目となります。なお、平成30年までの年間（1月～12月）の平均全開操作回数は約7回です。


また、運用開始以降最大の出水は、平成16年10月台風23号による洪水であり忠節地点毎秒7,667立方メートルの流量を観測しています（国土交通省水文水質データベースより）。

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ（三重県）、桑名記者クラブに同時配布します。
4. 問合せ先 独立行政法人水資源機構 長良川河口堰管理所
管理課長 中藪（なかぞの） 電話0594-42-5012（代）

長良川河口堰のホームページはこちらを検索

HP

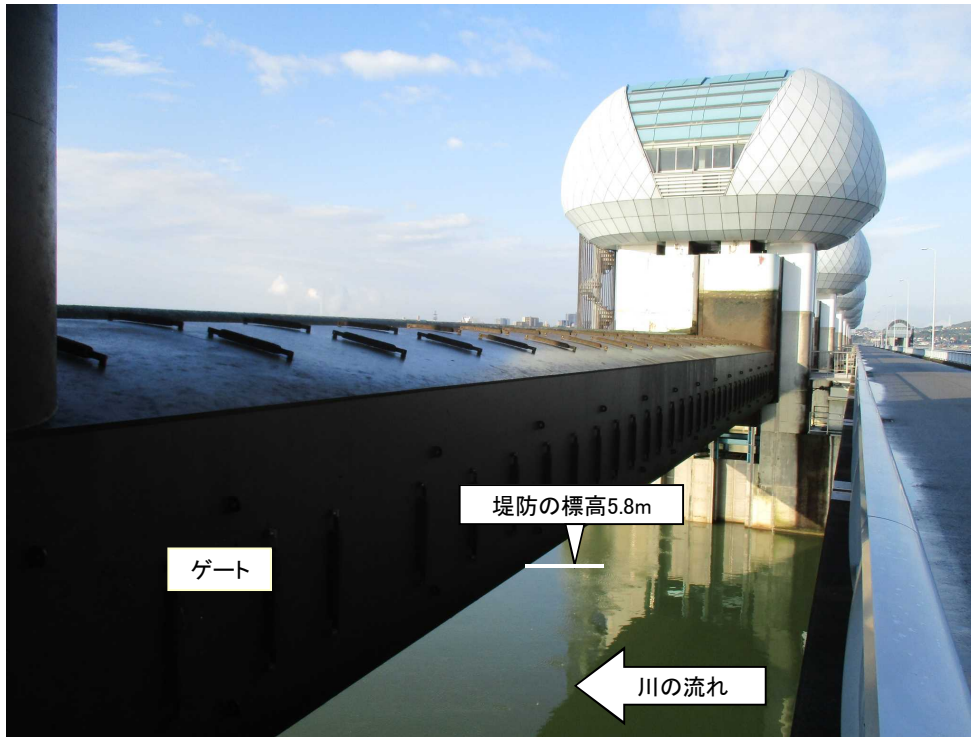
過去の管理情報→ 

長良川河口堰のゲート操作→ 



ゲート全開操作開始後の長良川河口堰（堰下流側）

8月31日7時撮影



ゲート全開操作開始後の長良川河口堰（堤防より高い位置にゲートを引き上げ）

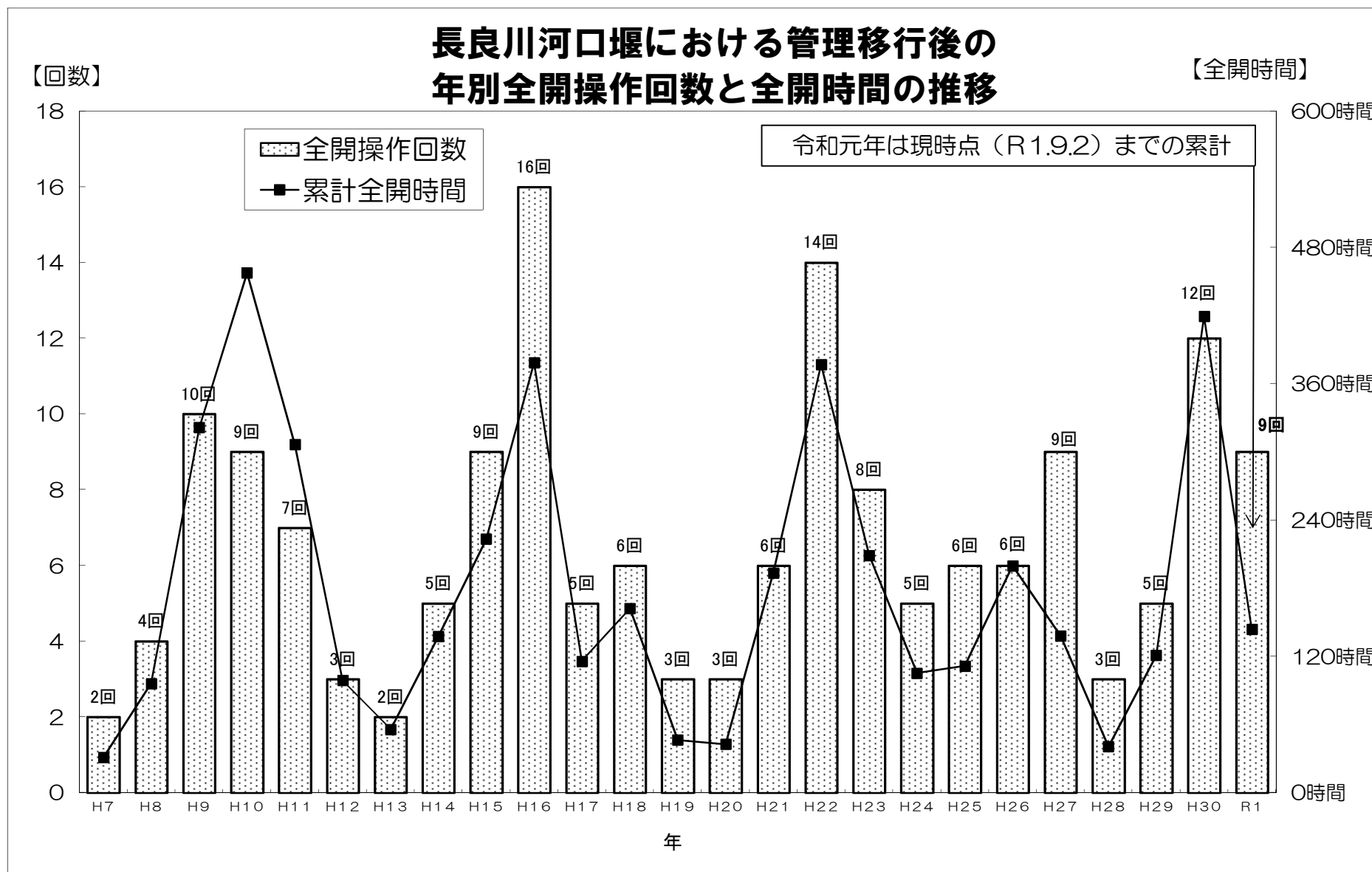
8月31日7時撮影



ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）
8月31日 12時撮影

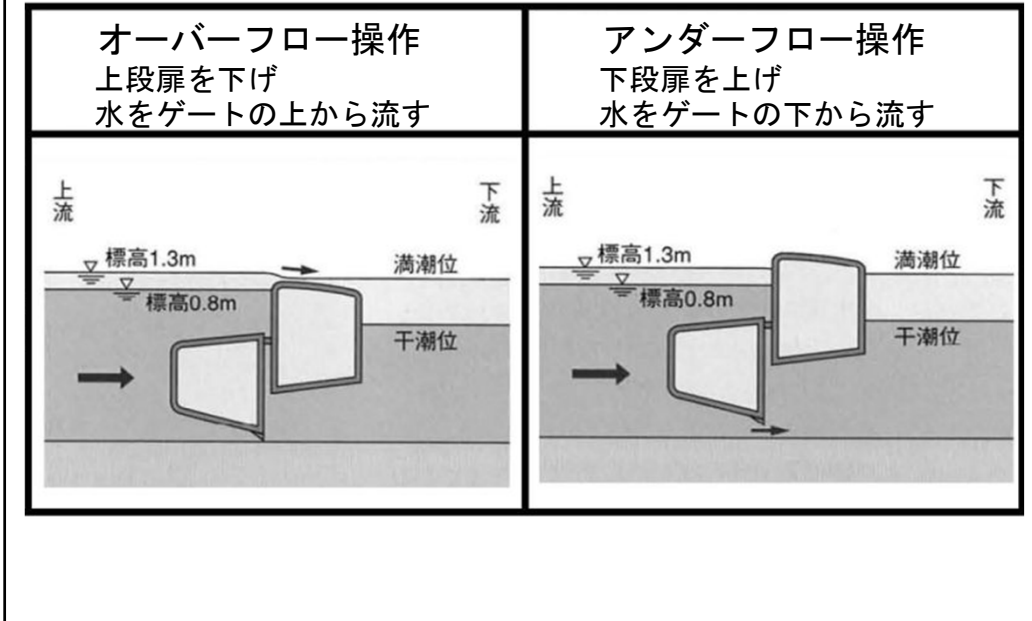


ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）
8月31日 12時撮影



※現時点(R1.9.2)までの全開操作回数： 167回
※累計全開時間：4531時間 30分

ゲート操作状況



ゲート操作状況

